

令和7年度 学校だより3月号



学校と家庭、地域をつなぐ

市野谷だより

発行日 令和8年2月27日

流山市立市野谷小学校

〒270-0137

流山市市野谷 283 番地

Tel 04-7158-2770

電話対応時間 7:30~17:30

<https://schit.net/nagareyama/itinoyasyou/>



本校 web ページ QR

## 「みらいを切り拓く力の育成」

校庭には菜の花が咲き始め、春の訪れを感じる季節となりました。

まもなく開校2年目が終わろうとしています。今年度も、地域や保護者の皆様には、子どもたちのために温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本校では、「チーム市野谷」と「オール市野谷」を合言葉に、子どもたちのためのさまざまな活動を進めてまいりました。

「チーム市野谷」のもと、教職員と子どもたちが力を合わせ、「より良い学校づくり」を目指して多くの取組を行いました。

今年度は特に、よりよい人間関係づくりを目標に、全校で絆をさらに深め、仲よくなることを目指して『絆プロジェクト』をスタートさせました。

その一つとして、子どもたちと教職員で話し合い、金曜日の日課に休み時間を長く設定した「ロング昼休み」を設けました。友達との交流を深める機会が増え、子どもたちは校庭で思い切り遊んだり、全校レクリエーションを企画したり、図書室でゆっくり読書を楽しんだり、それぞれの過ごし方で充実した時間を過ごしていました。金曜日は、子どもたちにとって特別な一日になっていたようです。

また、食育の一環として「なかよし給食」を実施しました。広いランチルームで異学年の子どもたちとともに給食をとり、遊びを通して交流を深めることができました。

体力づくりにおいては、子どもたちが進んで運動を楽しむことを目指し、「スポーツフェスティバル」や「リズム縄跳び」などに取り組みました。子どもたちは運動することの楽しさを実感し、自ら進んで体を動かす姿が多く見られました。

そして、本校の特色ある取組である「官民連携教育」。

子どもたちは、さまざまな分野で活躍されている大人の方々から直接学べることを、毎回とても楽しみにしています。今年度も、科学、平和教育、安全教育、物流、健康、食文化、スポーツなど、多様な分野の専門家の皆様にご協力いただき、教科書だけでは得られない深い学びへとつなげることができました。

さらに、「オール市野谷」のもと、「市野谷ボランティア親の会」の皆様による登校時の旗振り活動や学習支援、本の読み聞かせや図書室整備を行ってくださったボランティアの皆様、そしてコミュニティ・スクールにおいてご尽力いただいた地域の皆様など、多くの方々に子どもたちを支えていただきました。心より御礼申し上げます。

引き続き、学校・家庭・地域が手を携えながら、子どもたちを「共に育てる」共育を進めてまいります。1年間、誠にありがとうございました。

校長 松山 秀行